

10月21日に開催されました常議員会におきまして、
下記協議事項が承認されましたので、ご案内申し上げます。

【協議事項】

1. 金融部会並びに運輸港湾部会所属常議員選任の件
2. 令和3年度神奈川県予算・政策要望の件
3. 令和2年度収支補正予算（案）の件
4. 新規加入会員承認の件
5. その他

【報告事項】

1. 「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件
2. 「パートナーシップ構築宣言」登録企業募集の件
3. 外国人労働者の日本語コミュニケーション講座の件
4. 小規模事業者ICT「はじめての一步」事業の件
5. 越境ECプロジェクトの件
6. 産農人応援団“きずなプロジェクト”の件
7. Go To Eatキャンペーン食事券発行事業の件
8. その他

10 月 常 議 員 会

1. 日 時 令和2年10月21日(水) 10:30

1. 場 所 横須賀商工会議所2階「特別会議室」

1. 議 題

【協議事項】

1. 金融部会並びに運輸港湾部会所属常議員選任の件
2. 令和3年度神奈川県予算・政策要望の件
3. 令和2年度収支補正予算(案)の件
4. 新規加入会員承認の件
5. その他

【報告事項】

1. 「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件
2. 「パートナーシップ構築宣言」登録企業募集の件
3. 外国人労働者の日本語コミュニケーション講座の件
4. 小規模事業者ICT「はじめの一步」事業の件
5. 越境ECプロジェクトの件
6. 産農人応援団“きずなプロジェクト”の件
7. Go To Eatキャンペーン食事券発行事業の件
8. その他

【意見交換】

1. コロナ禍における状況についての意見交換

常 議 員 会

令和2年10月21日

金融部会並びに運輸港湾部会所属
常議員選任の件

前任者：株式会社横浜銀行横須賀支店

理事支店長 やま だ しん ご 山田真悟氏

後任者：株式会社横浜銀行横須賀支店

理事支店長 わか まつ しげ とし 若松滋俊氏

8/31	議員職務執行者の交代届
8/31～9/9	部会員による書面審議
9/10	部会長から平松会頭あての推薦書を受理

前任者：株式会社コヤマ物流

代表取締役 こ やま ただ とし
古山雅俊氏

後任者：株式会社コヤマ物流

代表取締役 こ やま たか し
古山貴士氏

9/24	議員職務執行者の交代届
9/28 ~ 10/9	部会員による書面審議
10/14	部会長から平松会頭あての推薦書を受理

(昭和61年6月27日通常議員総会承認による定款第33条第8項の運用による)

【個別要望】

1. 国道357号の都市計画決定区間の早期整備及び南下延伸の早期
具体化について
2. 高速横浜環状南線及び横浜湘南道路の早期整備について
3. 三浦半島地域幹線道路等建設促進
 - (1) 三浦縦貫道路Ⅱ期区間の早期整備
 - (2) 三浦半島中央道路の早期整備
 - (3) 都市計画道路久里浜田浦線の整備促進
 - (4) 三浦半島地区の有料道路料金値下げ
 - (5) 横浜横須賀道路“(仮称)横須賀PAスマートインターチェンジ”の
整備
 - (6) 交通渋滞地の改善
4. ウィズコロナにおけるエリア版プレミアム旅行券の企画・実施について
5. 市内高等学校の「情報学科」開設の推進
6. 若年農業者育成と6次産業化の推進
7. 「ナショナルトレーニングセンター(NTC)」誘致促進

令和2年度 収支補正予算（案）の件

協議 3

（単位：円）

	収入			支出		事業内容	備考	
	科目	事業名	収入額	科目	支出額			
一 般 会 計	伴走型 小規模支援		7,920,000	経営資源 強化	7,920,000		日本商工会議所	
	業務受託 収入		17,633,000	受託補助 事業費	16,514,000			
		1 経営相談 体制強化事業	7,000,000		7,000,000	ICT派遣、越境EC、 専門家派遣事業	日本商工会議所	
		2 専門家派遣等事業	1,000,000		1,000,000	制度改正に伴う専門家 派遣事業	日本商工会議所	
		3 ICTはじめの 一歩事業	6,000,000		6,000,000	ICT課題解決事業	横須賀市	
		4 米海軍入札企業 研修事業	264,000		264,000	建設技術者安全衛生 管理講座（事務費）	横須賀市	
		5 在宅就業 推進事業	598,000		598,000	在宅ワーカー支援	横須賀市	
		6 就業支援 パソコン講座	2,771,000		1,652,000	ひとり親パソコン講座	横須賀市	
		事業担 業金		46,938,000	事業推 進業費	43,538,000		
		1 新型コロナ 対策事業	38,000,000		40,000,000	よこすかプレミアム応援団	横須賀市	
	2 地産地消 推進事業	3,538,000		3,538,000	「海の幸・大地の恵み」	横須賀市		
	3 よこすかキャリア 教育推進事業	5,400,000		*	中学生 “自分再発見プロジェクト”	横須賀市		
		① 交付金計	72,491,000					

(単位：円)

	収入			支出		事業内容	備考
	科目	事業名	収入額	科目	支出額		
一般 会 計	手数料 収入		2,965,000	会員サービス 事業費	2,965,000		
		1 米海軍ビジネス 交流事業	2,965,000		2,965,000	建設技術者安全衛生 管理講座（受講料）	
		②事業収入計	2,965,000				
				地域 振興費	840,000	外国人材日本語講座	
			③事業費計	71,777,000			
			④予備費	3,679,000			
	合計		75,456,000		75,456,000		

令和2年度 一般会計収支予算書（補正後）

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

【収入の部】

（単位：円）

科 目 款	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
1. 会 費	72,234,000		72,234,000	0	
2. 負 担 金	3,921,000		3,921,000	0	
3. 交 付 金	91,686,000	72,491,000	164,177,000	72,491,000	①
4. 事 業 収 入	147,769,000	2,965,000	150,734,000	2,965,000	②
5. 受 託 収 入	9,955,000		9,955,000	0	
6. 雑 収 入	620,000		620,000	0	
7. 繰 越 金	30,000,000		30,000,000	0	
合 計	356,185,000	75,456,000	431,641,000	75,456,000	

【支出の部】

(単位 : 円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
款					
1. 事業費	196,195,000	71,777,000	267,972,000	71,777,000	③
2. 管理費	89,586,000		89,586,000	0	
3. 会館費	17,188,000		17,188,000	0	
4. 繰入金	28,000,000		28,000,000	0	
5. 予備費	25,216,000	3,679,000	28,895,000	3,679,000	④
合計	356,185,000	75,456,000	431,641,000	75,456,000	

新規加入会員承認の件
 新規加入会員
 (令和2年6月1日～令和2年9月30日)

協議 4

N.º	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
1	2	大滝町 2-9-5	風里	有泉 良之	飲食業
2	2	長沢 6-4-47	(有)ヤマダ衛設	山田 勝馬	管工事業
3	2	小矢部 1-1-1	(同)たけなが	長谷川 武	飲食業
4	2	久里浜 2-4-10	うどんカフェうせい	村木 雅美	飲食業
5	2	平作 5-22-16	藤森組	藤森 猛	建設業
6	2	森崎 2-19-10	(株)SANKI	中山 和年	建設業
7	2	久里浜 4-13-18	TMS田府(株)	田 強	飲食業
8	2	小矢部 2-25-7	運転代行キララ	盛 まり子	運転代行業
9	2	上町 3-11	スイーツショップ bellette	千葉 格	洋菓子小売業
10	2	大矢部 3-37-4	J-MEC	竹前 優治	情報サービス業
11	2	馬堀町 3-4-6	OBAトレーディング	大庭 洋一	釣具輸出業
12	2	若松町 1-2	居酒屋ぐう	鈴木 哲也	飲食業
13	2	久里浜 7-22-7	(株)中田商店	中田 一郎	資源回収業
14	2	追浜本町 1-40-19	にじいろ整骨院	友重 健	療術業
15	2	久里浜 4-13-15	だるま	森田 宏平	飲食業
16	2	若松町 3-9	(同)りんく	諏佐哲太郎	介護事業

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
17	2	ハイランド 1-6-7	秀光建設	佐々木秀嗣	建設業
18	2	三春町 1-1-12	(株)ドゥープラス	山本 拓野	接骨院
19	2	長井 1-22-4	石渡商事(株)	石渡 義之	運送業
20	2	安浦町 2-23-5	(株)アンドハウス	高橋 康	不動産業、建設業
21	2	鴨居 3-47-14	(有)ボックス	小池 巧	安全足場請負業
22	2	小矢部 2-30-4	(有)セーホー	中山 峰子	洋服縫製業
23	2	長瀬 1-5-11	尼野電工	尼野 雄太	電気工事業
24	2	若松町 3-27	ヴェルニー行政書士事務所	大友 康生	行政書士
25	2	池上 7-13-1	(株)TRUST-R	高田 隆之	総合防水工事業
26	4	若松町 3-16		伊藤 義光	建設業
27	2	大矢部 2-2-6	(株)バディエス	前 誠一郎	建設業
28	2	野比 3-26-35	(一社)トライパーよこすか	若林 千波	パン・菓子小売業
29	2	野比 1-17-27	L i N E	小山 義則	飲食業

【特別会員】

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
30	10	三島市徳倉 4-8-2	(同)コンフォートワン	小澤富士男	ネットショッピングコンサルティング
31	2	金沢区幸浦 2-21-2	G o d d e s s C a f e	古殿 美帆	飲食業
32	2	南区永田南 2-15-14-102	(株)渡邊塗装	渡邊 勇太	塗装業
33	2	保土ヶ谷区権太坂 3-9-1-416	歴×トキ	宇野 睦	歴史イベント企画他
34	2	中区山手町 68-14	(株)c r a s R	杉浦 正佳	建設業
35	2	東久留米市下里 2-7-51	(株)グランドテクノ	西山 雅巳	建設業

〔加入・増口〕

前回加入・増口		今回入会		増口		累計	
件数	口数	件数	口数	(件数)	口数	件数	口数
43	101	35	80	(0)	0	78	181

〔退会・減口〕

前回退会・減口		今回退会		減口		累計	
件数	口数	件数	口数	(件数)	口数	件数	口数
69	292	60	157	(4)	5	129	454

〔退会理由〕

廃業・解散	倒産	経費削減	地区外移転	合併	総会議決	合計
28	3	15	11	3	0	60

前回承認時会員数		加入・増口者		退会・減口者		R2.9.30現在会員数	
件数	口数	件数	口数	件数	口数	件数	口数
5,001件	20,139口	35件	80口	60件	162口	4,976件	20,057口

*内 特別会員 (419件) (1,408口)

※令和2年度(後期) から入会

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
1	2	鷹取 1-9-4-203	テニスアナライザー	新倉 学	テニス動画編集・加工業
2	2	若宮台 32-14	(株)HOGA FACTORY	木口 淳	コンサルティング業
3	2	鴨居 2-35-12-201		船橋 貴之	配管工事業
4	2	平作 1-7-19	V I R G O(株)	田中由紀子	卓球スクール
5	2	池田町 4-2-31	(株)A f f e c t	小阪 貫太	雑貨小売業
6	2	久里浜 4-10-12	(株)M&Aプランニング	権田 理司	M & A 仲介業
7	2	秋谷 4540	L o v i n g & S h a r i n g	吾郷 薫子	衣料品製造卸業
8	2	二葉 1-36-7	R i t t a S t a n z a	坂元真由美	整理収納アドバイザー
9	2	東逸見町 3-82	サンハウジング(株)	臼井 智美	不動産業
10	2	佐原 4-1-9	(株)アイデア	折田宗史朗	アクリル板販売等
11	2	佐原 3-20-25	さ～ら整骨院	鈴木 大	整骨院
12	2	佐島 2-13-9	大翔水産	井本 茂智	水産物卸売業
13	2	池田町 3-26-16	C e n t u r y C h a i n	菅沼 真樹	ネット販売業
14	2	長瀬 3-11-1	(有)北伸丸海運	杉山 学	沿海貨物海運業
15	4	森崎 5-11-7-101	V e r t e x	渡部 昌也	建設業
16	2	小川町 26-3		西村 英子	文筆業
17	4	平作 1-25-13	湘南緑園	小笠原則男	造園業
18	2	浦郷町 5-2931-53	(有)坂庭資源開発	坂庭 俊雄	産業廃棄物処理業
19	2	久里浜 5-12-8	M & D o	川村 美樹	ダンス教室、デザイン事業
20	2	衣笠栄町 1-70	衣笠洋画研究所	田所 一紘	絵画教室
21	2	長井 3-45-7	(株)R E T E C	小笠原 誠	総合リフォーム業

【特別会員】

N o	口数	所在地	企業名	代表者名	業種
22	2	戸塚区汲沢 1-3-2	(株)ヒンジス	千葉 勝久	地域活性化コンサル
23	2	西区みなとみらい 4-7-3	クリナップ(株)横浜営業所	高橋 克利	住宅設備機器製造・販売業

計 23件 50口

「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件

1. 名 称:横須賀市新年賀詞交歓会
2. 主 催:横須賀市、横須賀市議会、横須賀商工会議所
3. 開催日時:令和3年1月4日(月) 10:00~10:30
4. 開催場所:横須賀市総合体育会館(横須賀アリーナ)
5. 開催方法:コロナウィルス感染症拡大防止の観点から下記の通りとする

①1, 2階を使用した着席方式 計825席

1階225席(特別招待者 座席指定、自由席)

2階600席(自由席)

②招待者全員の出欠を確認(11月初旬発送)

③出席者宛通知発送(12月中旬)

④入口にて検温実施、マスク着用必須

⑤乾杯・歓談は行わない

*コロナウィルス感染症拡大の状況により中止あり

スケジュール(案)

10:00 開式

国歌斉唱

市歌斉唱

主催者紹介

年頭の辞(市長)

新年賀詞

(議長・会頭)

来賓紹介

10:30 万歳三唱

10:32 閉式

「パートナーシップ構築宣言」登録企業募集の件 報 告 2

【全体概要】大企業と中小企業による「新たな共存共栄関係」の構築



三村会頭

サプライチェーン全体の中で、中小企業の生産性向上を後押しし、わが国の経済全体の付加価値を高める「共存共栄関係」の構築が必要

梶山大臣と西村大臣を中心に、大企業と中小企業の共存共栄に向けた取組みをしっかりと進めていただきたい



安倍総理



梶山経済大臣



西村経財担当大臣

価値創造企業に関する賢人会議 2019.12～2020.2
(中小企業庁／座長:三村会頭／大企業+中小企業)

未来を拓くパートナーシップ構築推進会議 2020.5～
(内閣府・中企庁・厚労省・農水省・国交省・日商・経団連・連合)

企業経営者による『パートナーシップ構築宣言』の策定・登録・公表

□取引先との共存共栄の取組や取引条件の「しわ寄せ」防止を企業の代表者名で宣言し、ポータルサイト上に公表

- ＜宣言項目＞ ● サプライチェーン全体の共存共栄 ● 規模・系列等を越えた新たな連携
● 親事業者と下請事業者の望ましい取引慣行(振興基準)の遵守 ● その他独自の取組

□宣言企業は名刺や自社ホームページに「ロゴマーク」を掲載してPRに活用。国の一部の補助金の優先採択も可能に

全国津々浦々、多くの大企業や中堅・中小企業が宣言することで「新しい石垣」を形づくる機運を醸成

新たな価値創造

- 系列・業種・規模・地域を超えた「オープンイノベーション」の推進
- サプライチェーンの頂点企業を軸に、Tier 1 のみならず Tier 2 以下を含むサプライチェーン全体の競争力向上を自らの課題と考え、中小企業のデジタル化等を支援

適正な取引価格の実現

- 過去のリーマンショックや超円高、今般の新型コロナ禍など危機発生時における取引条件の「しわ寄せ」防止
- 「発注者と受注者の間」や、「大企業の経営層と購買部門の間」にある取引価格の実態に関する認識ギャップの解消

～ わが国の「国際競争力」強化／新型コロナウイルス克服後の未来を切り拓く ～

「パートナーシップ構築宣言」のひな形

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1 サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

※下記から積極的に取り組む項目を特定し、項目毎に取組内容を具体的に記載してください。

- a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援 等）
- b. IT実装支援（共通EDIの構築、データの相互利用、IT人材の育成支援 等）
- c. 専門人材マッチング

2 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

※下記①～⑤の取組内容は、「振興基準」（取引対価決定の際の協議、契約条件の書面交付等）を踏まえた上で、業界の取引形態に合わせて変更することが可能です。

※「下請取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図るという下記項目の趣旨に留意する」場合には、その旨記載下さい。

① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

② 型管理などのコスト負担

※型を活用した取引を行っていない場合には、除外して下さい。

契約のひな形を参考に型取引を行い、不要な型の廃棄を促進するとともに、下請事業者に対して型の無償保管要請を行いません。

③手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、将来的には支払サイトを60日以内とするよう努めます。

④知的財産・ノウハウ

片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者が取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他（任意記載）

（例）取引先満足度調査の実施、事業活動を通じて得られた利益やコストダウン等の成果配分を取引先との間で“50/50（フィフティ・フィフティ）”とする、「ホワイト物流」に関する「自主行動宣言」を表明済み等

○年○月○日

企 業 名

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。

「パートナーシップ構築宣言」



新型コロナ禍での 外国人労働者の日本語コミュニケーション講座

目的

地域企業における外国人労働者雇用が近年増加している中で、既存従業員との言語コミュニケーションの壁が、良好な職場環境を維持するうえでストレスの要因にもなっている。現下のコロナ禍で企業活動が停滞している時期に、外国人労働者の日本語コミュニケーション能力を強化することにより、職場の働き方改革と生産性向上ひいては、外国人材の定着化に資することを目的に本講座を開設する。

対象:地域企業が雇用している外国人労働者

講義方式:Zoomによるリモート形式

講師:アーツカレッジヨコハマ日本語学科講師(日本人)


受講料:無料

新型コロナ禍での 外国人労働者の日本語コミュニケーション講座

講座詳細案 (初級講座 全20回 /1回5人程度)

令和2年10月29日(木)第1期がスタート(3月25日(木)まで)
毎週1回1時間オンラインで開催＋自宅学習用コンテンツを提供

協力:学校法人情報文化学園 アーツカレッジヨコハマ

レベル	到達目標	使用テキスト
初級	<p><u>JFスタンダード A2レベル</u> * A2レベルは、「簡単に日常的な範囲で情報交換をすることができるレベル」(A1～C2まで6段階あり)</p> <p><u>実践日本語コミュニケーション(PJC)検定ブリッジ C-レベル</u> * 日本語を母語としない留学生を対象に基礎的な日本語能力を測定できる検定試験 * 独立行政法人 国際交流基金、公益財団法人 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験</p>	<p>・初級1まるごとかつどう/りかい</p> 

新型コロナ禍での 外国人労働者の日本語コミュニケーション講座

内 容

講座	授業内容	使用教材
1	オンライン授業、e-Learningの説明	まるごと初級1かつどう、りかい
2	第1課 東京にすんでいます	まるごと初級1かつどう、りかい
3	第2課 しゅみはクラシックを聞くことです	まるごと初級1かつどう、りかい
4	第3課 日本はいま、はるです	まるごと初級1かつどう、りかい
5	第4課 いいてんきですね	まるごと初級1かつどう、りかい
6	第5課 この公園はひろくて、きれいです	まるごと初級1かつどう、りかい
7	第6課 まっすぐ行ってください	まるごと初級1かつどう、りかい
8	第7課 10時でもいいですか	まるごと初級1かつどう、りかい
9	第8課 もうやけいを見に行きましたか	まるごと初級1かつどう、りかい
10	第9課 日本語ははつおんがかんたんです	まるごと初級1かつどう、りかい
11	第10課 いつか日本に行きたいです	まるごと初級1かつどう、りかい
12	テストとふりかえり	まるごと初級1かつどう、りかい
休み		
13	第11課 なにをもっていきますか	まるごと初級1かつどう、りかい
14	第12課 おいしそうですね	まるごと初級1かつどう、りかい
15	第13課 たなかさんに会ったことがあります	まるごと初級1かつどう、りかい
16	第14課 これ、使ってもいいですか	まるごと初級1かつどう、りかい
17	第15課 たいそうするといいですよ	まるごと初級1かつどう、りかい
18	第16課 走ったり泳いだりしています	まるごと初級1かつどう、りかい
19	第17課 誕生日にもらったんです	まるごと初級1かつどう、りかい
20	テストとふりかえり	まるごと初級1かつどう、りかい



岡田電機工業(株)における
デモンストレーション

※各回の間、受講者はインターネットを活用し自宅学習を実施

小規模事業者ICT「はじめの一步」事業 ～横須賀市小規模事業者ICT支援補助金を活用～

背景

- ・ IOT、AI時代には、情報技術は「効率化」だけでなく「経営手法」の根幹となる
- ・ マルチメディア時代から始まる小規模事業者の情報格差は、経営格差となる
- ・ 「わからない」「お金がない」「人材がない」で敬遠しては、取り残される
- ・ 小規模事業者のICT化への「はじめの一步」への後押しが、当所の重要な使命

目的

小規模事業者に経営のICT化への「はじめの一步」を踏み出してもらう

業務手順

- ・ まず自社経営の「小さな課題」を掘り起こす
- ・ 「小さな課題」の解決手順を見出す
- ・ 解決手順のなかにもどうICTを組み込んで、解決まで導くかを明文化・共有する
- ・ 導入後の作業工程を数か月間検証し、成果として可視化し共有する
- ・ ICT活用の第2歩目への「気づき」につながることを共有し、引き続き伴走する

資金補助

上記計画を認定により市小規模事業者ICT支援補助金(3/4上限30万)を活用する

新型コロナウイルス感染症で事業活動にお困りのみなさま

横須賀
商工会議所 小規模事業者ICT

「はじめの一步」^{事業}

ICTがわからない！

まずは「小さな課題の解決から」

～ICTを活用して経営力の向上を図りませんか～



最大30万円(補助対象経費の3/4)

正式名称：横須賀市小規模事業者ICT支援補助金

横須賀市内で事業を営む小規模事業者の方が対象となります。

課題解決に係る事業計画認定を受けると、事業経費の一部を補助します。

(パソコン・タブレット等の汎用性が高い機器の購入は対象外。ただし、認定業務中のリース料・レンタル料は可)。

ご質問・お問い合わせはコチラ | 横須賀商工会議所 産業・地域活性化課 ☎046-823-0402 横須賀市平塚町2-14-4

新型コロナウイルス感染症対策のための経営課題相談員を募集

小規模事業者越境ECプロジェクト 事業タイトル(ビジョン・ミッション)

事業タイトル

小規模事業者海外展開 越境ECプロジェクト

事業ビジョン

地域を商圈としていた小規模事業者が世界を相手にビジネスを展開できるEC市場環境づくり

事業ミッション

海外マーケットに通用する企画力・提案力・販促力・顧客対応力を支える伴走型支援体制の構築

小規模事業者越境ECプロジェクト 海外展開へのニーズと課題

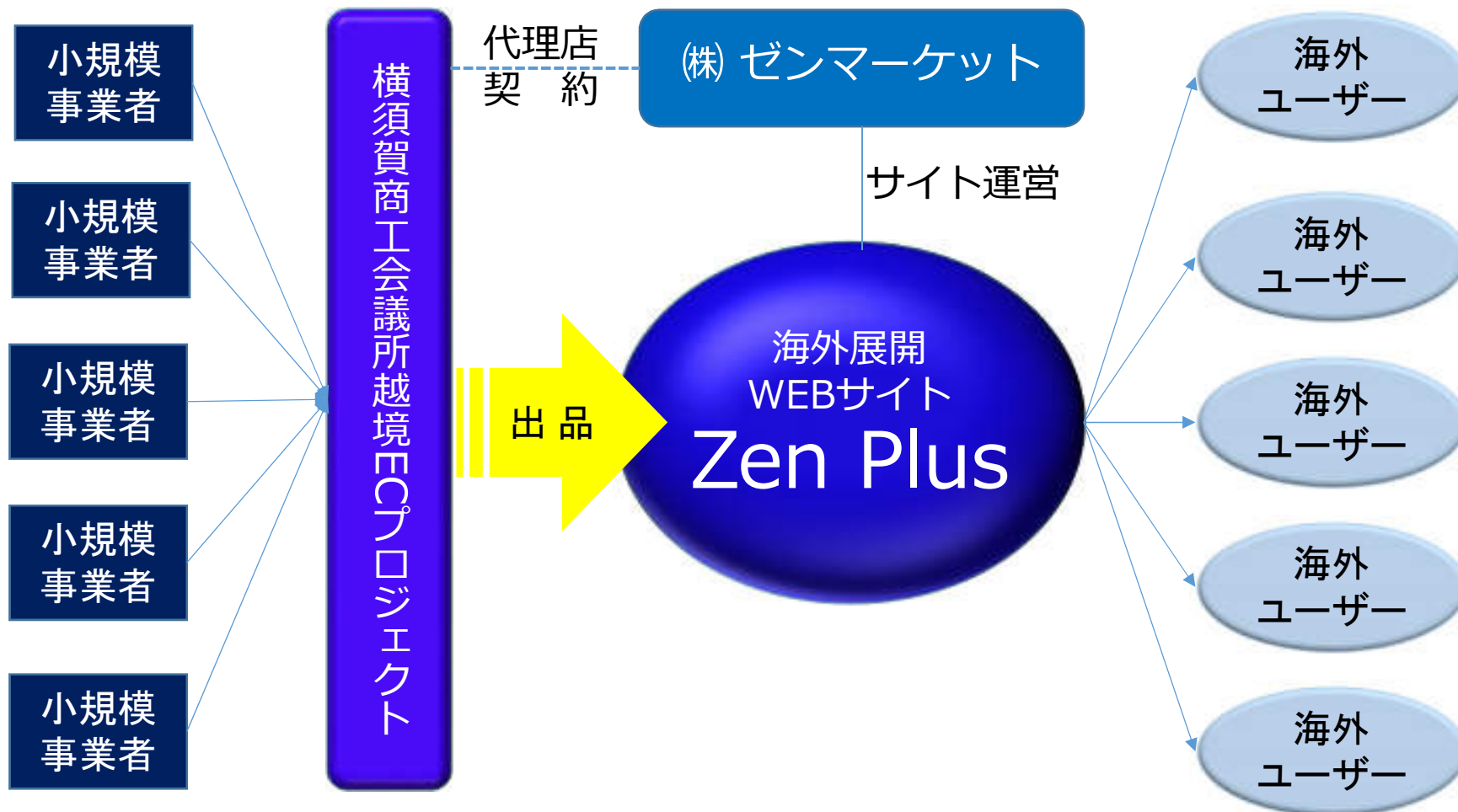
越境EC参入へのニーズ

- ・ 新型コロナ渦によるネット販売への参入意欲の高まり
- ・ 自社商品の海外における評価への関心
- ・ インプットからアウトプットまでの継続的フォロー体制

越境EC参入への課題

- ・ 未知の市場への参入不安
- ・ 海外展開に向けたノウハウの欠如
- ・ 海外文化への自社商品の適合不安(ムスリム対応等)
- ・ 企業規模に対する萎縮(マインドの委縮)
- ・ 越境ユーザーへのプロモーション力の欠如

小規模事業者越境ECプロジェクト 海外展開スキーム



県立三浦初声高校都市農業科地域飲食店との産学連携事業 ～産農人応援団“きずなプロジェクト”～

目的

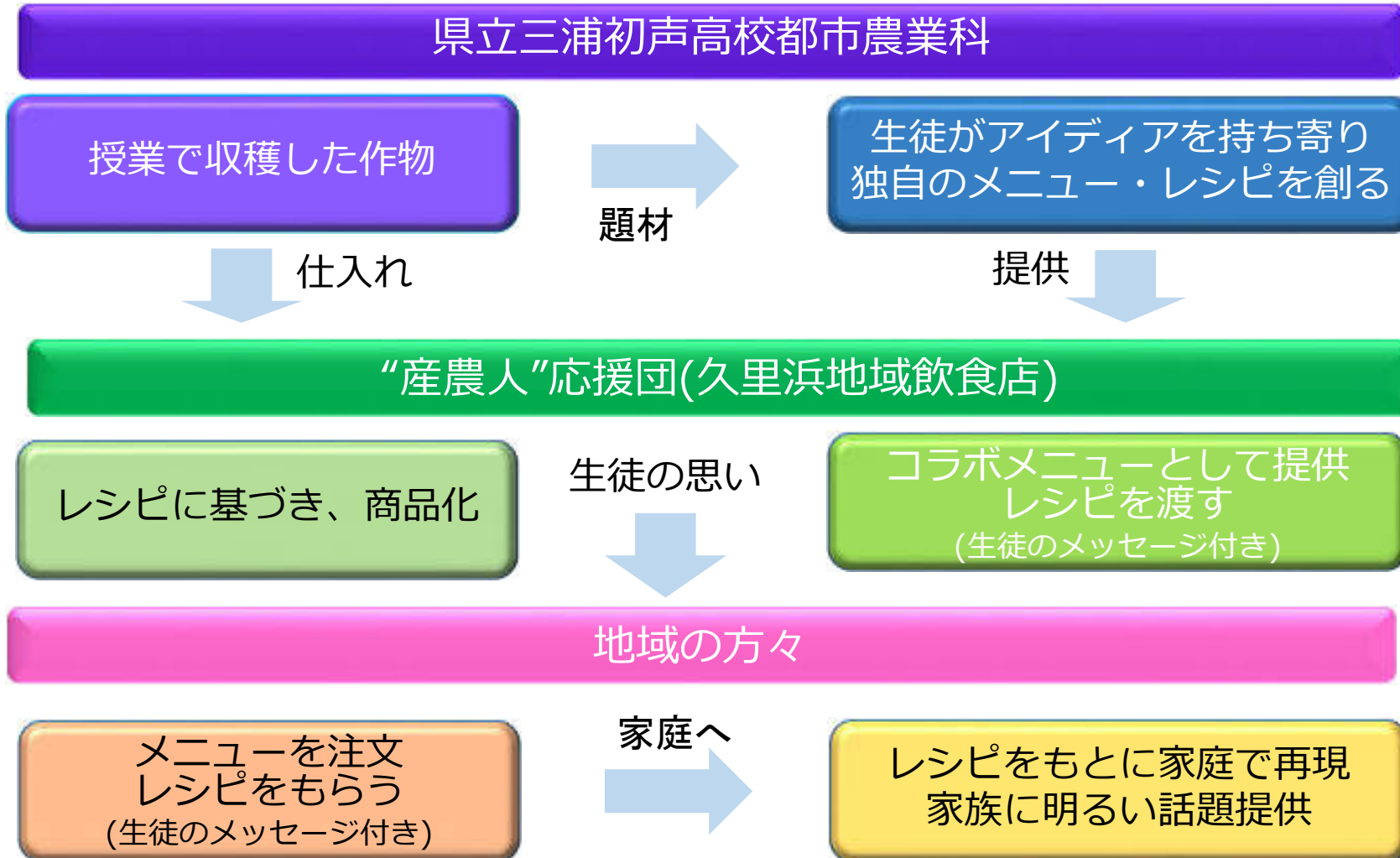
コロナ禍で、社会生活全般にわたって沈滞している状況の中、窮乏にある飲食店と学校現場における教育成果を結びつけることにより、新たな産学連携の実現を目指す。生徒が自分で育てた作物を使って、独自のアイデアを持ち寄りレシピを作成する。飲食店は、その作物を仕入れて、レシピに基づき商品化したメニューを、地域の顧客に提供する。また、注文した顧客に、「生徒のメッセージ付きレシピ」を渡し、家庭でも再現してもらうことによって、学校、生徒、飲食店、顧客、家族の“絆”をつなげるプロジェクトとする。

名称:産農人応援団“きずなプロジェクト”

主体:当所・三浦初声高校・飲食店 協力:カゴメ

飲食店:久里浜地域の飲食店(“産農人”応援団と位置づけ)

県立三浦初声高校都市農業科地域飲食店との産学連携事業 ～ 産農人応援団“きずなプロジェクト”～



Go To Eatキャンペーン食事券発行事業

1. 事業目的

感染防止対策に取り組む飲食店を応援し、食材を提供する農林漁業者を応援するもの

2. 食事券の概要

◆電子クーポン・紙クーポン 発行額:総額250億円(25%プレミアム付) 電子:175億円 紙:75億円

販売方法(電子クーポン)	LINEのシステムより発行、販売
販売方法(紙クーポン)	全国のセブンイレブン、ローソン、ミニストップにて販売
券面額/発行単位	電子クーポン:1セット 12,500円 紙クーポン:1冊12,500円/20枚綴り 500円×15+1,000円×5
販売価格	10,000円で設定(電子・紙共通) ※25%のプレミアム付
販売期間	2020年11月6日(金)～2021年1月31日(日) なくなり次第終了
利用期間	2020年11月6日(金)～2021年3月31日(水)
購入の上限	1回につき1人20,000円(販売価格)

◆オンライン飲食予約によるポイント還元 給付額:767億円

付与条件	飲食予約サイト経由で、期間中に飲食店を予約・来店すること
付与額	昼食時間帯:500円分、夕食時間帯(1500～):1,000円分 付与上限:1回の予約当たり10人分(最大10,000円)
付与期限	2021年1月末まで付与、ポイント利用は3月末まで

Go To Eatキャンペーン食事券発行事業

3. 飲食店の登録方法

	電子クーポン・紙クーポン	オンライン予約
登録先	東武トップツアーズが設置する事務局	各飲食予約サイト(ぐるなび、食べログなど15サイト)
手続き	GoToEatかながわ公式HP ※『GoToEatかながわ』で検索	各飲食予約サイト(15サイト)
登録条件	神奈川県の実業対策本部の感染防止対策取組書を登録・ 掲示する店舗に限定	参加飲食店が守るべき感染症対策(WEB参照)
GoToトラベル 地域共通ク ーポンとの関係	飲食店のGoToトラベル地域共通クーポンの 加盟店登録には、GoToEatの登録が必須	—
費用	無料	キャンペーン期間中は基本料金無料 但し、送客手数料50円/人～200円/人が発生
問合せ	0570-052-130	各飲食予約サイト(15サイト)へ

4. スケジュール(電子クーポン・紙クーポン)

事業者オンライン登録: 10/12(月)～11/23(月・祝)

事業者オンライン説明会: 10/21(水)、11/5(木)、11/19(木)

クーポン販売・利用開始: 11/6(金)

クーポン販売終了: 1/31(日)

クーポン利用終了: 3/31(水)

問合せ (神奈川県コールセンター)

事業者用: 0570-052-130

消費者用: 0570-052-140

「Go Toトラベル 地域共通クーポン事業」との関係

1. 地域共通クーポンとは

旅行先でのお買い物、お食事、アクティビティ、移動などに幅広くお使いいただけるクーポン券

●旅行代金の15%相当額を地域共通クーポンとして、旅行者に配布

1人1泊あたり6,000円が上限(日帰り旅行は3,000円が上限)

●宿泊地(日帰り旅行の場合は主たる目的地)の都道府県+隣接都道府県において、旅行期間中に限り利用可能

●紙クーポン、電子クーポンの2種類があり、お釣りはできません

●旅行者・宿泊事業者より配布

2. 取扱い登録の申請方法

オンライン申請 <https://biz.goto.jata-net.or.jp/coupon/>

郵送での申請 Go Toトラベル事務局コールセンター

3. 参加条件

●感染症拡大防止策に係る責務等を果たし、感染拡大防止策を徹底する者であること

●Go To Eat事業の対象となる「飲食店」については、同事業の登録を受けていること

問合せ (Go Toトラベル事務局コールセンター)

<一般利用者の方>

TEL[1]: 0570-002442(受付時間: 10時~19時 ※年中無休)

TEL[2]: 03-6636-9457(受付時間: 10時~19時 ※年中無休)

<事業者の方>

TEL[1]: 0570-017345(受付時間: 10時~19時 ※年中無休)

TEL[2]: 03-6747-3986(受付時間: 10時~19時 ※年中無休)